

1 研究主題

感じ・認め・つなぎ、学び合う子どもの育成
 — 情報活用能力を生かし、ICT を効果的に活用した授業づくりを通して —

2 研究の具体

令和3年度香小研道徳発表に向けて培った授業スタイルを継承しながら、各教科の目的を達成し教育目標にせまるために、ICT を授業の各場面で効果的に活用する方法を探る。



- 視点1 情報活用能力を系統的に育むカリキュラムの作成と指導の方法等について**
- ① 情報活用能力を育成するための指導計画、教材、指導方法の工夫
 - ② 問題解決・探究における情報活用の工夫
 - ③ プログラミング教育の推進
 - ④ 情報モラル教育の推進
- 視点2 教科等の学習のねらいを達成する ICT を効果的に活用した授業の工夫**
- ① ICT の活用による意欲・関心を高める教材との出会わせ方の工夫
 - ② ICT の活用による「指導の個別化」「学習の個性化」を促進する工夫
 - ③ ICT の活用による授業中の発表や話し合い等、協働学習を促進する工夫
 - ④ ICT の活用による授業中や授業後の学習評価の工夫
- 視点3 ICT 活用の日常化**
- ① ICT の活用による家庭学習等、個別学習を支える工夫
 - ② ICT の活用による校務の効率化の工夫
 - ③ 教職員の ICT スキル向上の研修の推進

視点1

学年	教科	単元	学習目標	ICT 活用
1年	道徳	1-1	「ありがとう」の気持ちで生活しよう	タブレットで「ありがとう」のカードを作る
		1-2	「ありがとう」の気持ちで生活しよう	タブレットで「ありがとう」のカードを作る
		1-3	「ありがとう」の気持ちで生活しよう	タブレットで「ありがとう」のカードを作る
		1-4	「ありがとう」の気持ちで生活しよう	タブレットで「ありがとう」のカードを作る
2年	道徳	2-1	「ありがとう」の気持ちで生活しよう	タブレットで「ありがとう」のカードを作る
		2-2	「ありがとう」の気持ちで生活しよう	タブレットで「ありがとう」のカードを作る
		2-3	「ありがとう」の気持ちで生活しよう	タブレットで「ありがとう」のカードを作る
		2-4	「ありがとう」の気持ちで生活しよう	タブレットで「ありがとう」のカードを作る
3年	道徳	3-1	「ありがとう」の気持ちで生活しよう	タブレットで「ありがとう」のカードを作る
		3-2	「ありがとう」の気持ちで生活しよう	タブレットで「ありがとう」のカードを作る
		3-3	「ありがとう」の気持ちで生活しよう	タブレットで「ありがとう」のカードを作る
		3-4	「ありがとう」の気持ちで生活しよう	タブレットで「ありがとう」のカードを作る
4年	道徳	4-1	「ありがとう」の気持ちで生活しよう	タブレットで「ありがとう」のカードを作る
		4-2	「ありがとう」の気持ちで生活しよう	タブレットで「ありがとう」のカードを作る
		4-3	「ありがとう」の気持ちで生活しよう	タブレットで「ありがとう」のカードを作る
		4-4	「ありがとう」の気持ちで生活しよう	タブレットで「ありがとう」のカードを作る

カリキュラムマネジメント



3 研究の検証及び改善の手立て

成果・すべての学級で日常的に ICT を活用した授業が行われ、教員の ICT スキルも大幅に向上した。

・児童アンケートでは「授業が楽しい」、「勉強が分かる」が向上したことから、ICT の活用が児童の意欲や関心を高め、協働学習の推進に役立っていると考えられる。

課題・板書とモニター、ノートとタブレットノートの双方の利点を効果的に授業に活用する。

・タブレットの持ち帰りの中で、情報管理について教職員、児童、保護者で共通理解し、決まり等を話し合う必要がある。

【教員】 ICT の活用
44% → 78%

【児童】 授業が楽しい
88% → 94%

【児童】 勉強が分かる
76% → 80%